

文章を読んで問に答えなさい。

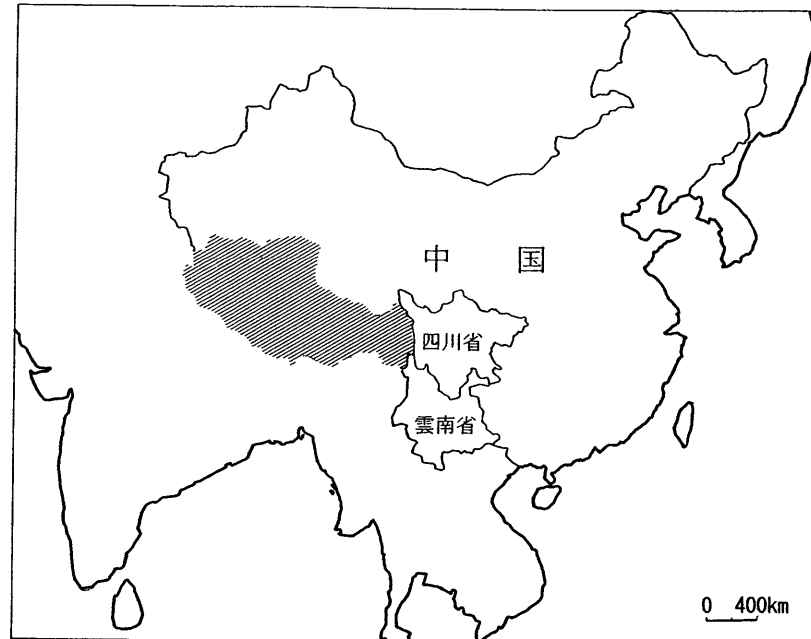
「お茶を飲む」ことは、私たちにとってなじみ深い習慣です。お茶というのは、「チャ」という植物の葉を原料とする飲み物です。茶には、緑茶、紅茶、ウーロン茶などがあります。現在、茶の生産量がとくに多い国は中国とインドですが、茶はインドのアッサム地方や中国南西部の雲南省・四川省あたりが原産地だとされています。

中国では唐の時代、陸羽という人が茶の歴史や飲み方などをまとめた『茶経』という本を書いています。①唐の都では茶店が流行し、お茶を飲むようになっていました。

時代がたつにしたがって、お茶は中国から各地に広まり、茶は中国が北方の遊牧民と貿易をするときにも、だじな輸出品となりました。お茶が広まるなかで地域によっていろいろな飲み方がされるようになり、中国の北部や西部では、②ミルクやバターを入れて飲んでいる地域もあります。茶はヨーロッパへの輸出品としても注目されて、とくにイギリスが多くの茶を中国から輸入し、紅茶を飲む文化が発展しました。

問1 下線部①について、唐の都は、日本の平城京や平安京のモデルにもなった都市です。この都の名前を答えなさい。

問2 下線部②について、お茶にバターなどを入れて飲む習慣がある地域が中国の雲南省・四川省の西に広がっています。そこは2008年の北京オリンピックのころに暴動がおきて世界の注目を集めた地域です。下の地図の斜線で示されたこの地域の名前を答えなさい。



日本には平安時代に、唐へ留学した僧たちによって、お茶が紹介されました。9世紀のはじめ、寺を訪ねた天皇に僧がお茶をすすめたという記録があります。しかしその後、お茶は僧などに知らただけで、あまりひろまりませんでした。

③鎌倉時代になり、栄西という僧が宋への留学から帰国して、茶の製法や飲み方を伝えたとわれています。お茶は寺を中心にして各地に広まっていきました。お茶を飲むとねむくならないので、僧たちの修行に役立ったといわれています。栄西は、『喫茶養生記』というお茶についての本を書き、第三代将軍の源実朝にもお茶をすすめています。その本には味わって楽しむお茶ではなく、(A)としてのお茶について記されています。

問3 下線部③について、鎌倉時代の仏教に関することの説明として正しくないものをア～エから1つ選びなさい。

- ア 禅宗などの新しい仏教が伝わり、武士や農民にひろまった。
- イ 鎌倉に大仏がつくられ、各地には国分寺がおかれるようになった。
- ウ 中国からのさまざまな貿易品が有力な寺院にもたらされた。
- エ 東大寺にある金剛力士像のような力強い彫刻がつけられた。

問4 (A)には、お茶と同じように一回に飲む分を「一服(いっぷく)」と数えるものがはいります。(A)にあてはまるものを漢字一字で答えなさい。

室町時代になると、お茶を飲むことが人々にひろまっていきました。このころ武士や商人のあいだでは、お茶を飲むことはぜいたくな遊びの一つのようになり、お茶を飲むために人々が集まる「寄り合い」がおこなわれていました。茶会の中では、「唐物」といわれる中国から入ってきた高価な茶道具が飾られたりしました。その後、ぜいたくではない簡素な精神を重んじる④「茶の湯」が行われるようになりました。「茶の湯」は茶室のなかで営まれますが、京都の⑤銀閣のそばにたつ⑥東求堂の部屋は茶室の元祖といわれています。また、このころから京都の南に位置する（ B ）は、茶の名産地といわれるようになっていきました。一方で、京都の東寺をはじめとするおもだった寺社の門前には、茶売りがあらわれました。かれらは寺社にお参りする人や道行く人に安い値段でお茶を飲ませたといわれています。やがて、この茶売りは、寺社をはなれて町のなかへ出てお茶を売るようになり、茶店ができました。

問5 下線部④について、「茶の湯」でのお茶の入れ方をア～エから1つ選びなさい。

- ア 湯をわかした釜で茶の葉をにる。
- イ 釜に入れた茶の葉を水にひたす。
- ウ 茶の粉末を入れた茶碗に湯をそそぐ。
- エ 急須に茶の葉をいれて湯をそそぐ。

問6 下線部⑤について、銀閣を建てた将軍も「茶の湯」を好んだといわれています。この将軍はだれか答えなさい。

問7 下線部⑥について、この東求堂にある四畳半の部屋は、「書院造」とよばれる建築様式でつくられています。「書院造」の部屋の特徴を説明しなさい。

問8 （ B ）は、平等院があることで知られているところです。その地名を答えなさい。

やがて戦国時代には、武将たちによって「茶の湯」の文化的な価値が高められていきました。織田信長は茶会を開くことを許可制にしたり、戦利品として手に入れた高価な茶道具を家来にほうびとしてあたえたりしました。⑦豊臣秀吉は金の茶室をつくったり、「茶の湯」の大きな茶会をひらいたりしています。秀吉に仕えた千利休は、茶室や茶道具の改革をはかって、「茶の湯」を完成させたといわれています。利休は、貿易や（ C ）の生産で栄えていた堺に生まれた人で、若いころからゆうふくな町人にひろまっていた「茶の湯」に親しんでいたようです。

江戸時代になると、「茶の湯」は大名や家来の武士たちのあいだでさかんにおこなわれ、ゆうふくな町人たちの習いごとにもなりました。一方で、茶は各地で作られるようになり、寺社の門前や街道には茶店ができて、人々がお茶を楽しむようになりました。また、茶を作って商売する百姓もいて、このころお茶はひろく飲まれるようになっていました。

問9 下線部⑦について、中国地方や九州地方では萩焼、有田焼、唐津焼など焼き物がさかんにつくられています。その理由は豊臣秀吉がおこなったことと関係がありますが、それはどのようなことか答えなさい。

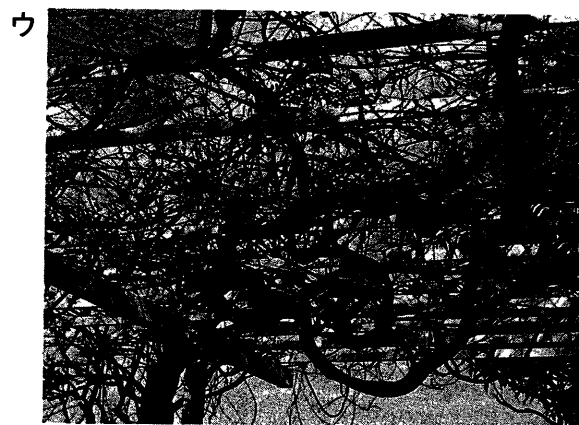
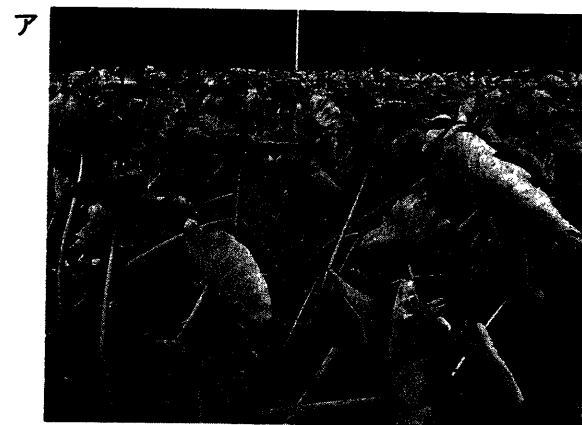
問10 （ C ）には、堺で大量に生産されたものがはいります。（ C ）にはいるものを答えなさい。

問11 ここまでの文章や問をふりかえって、日本では、身分によってお茶はどのように飲まれてきたかをまとめなさい。

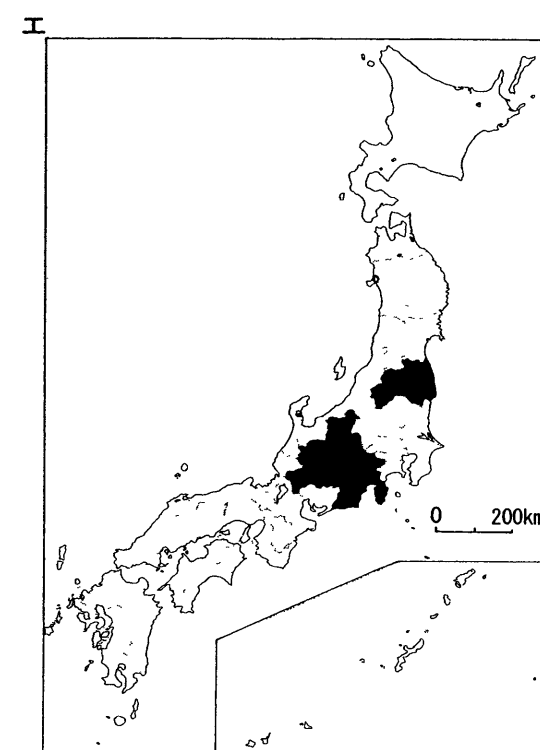
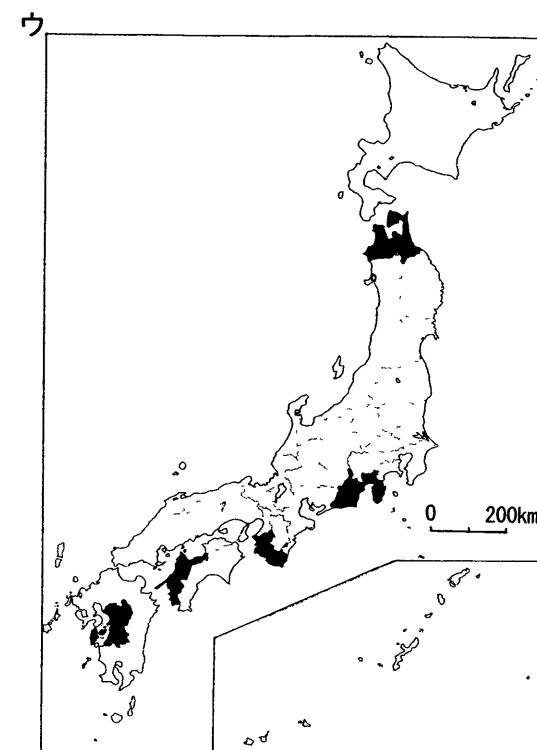
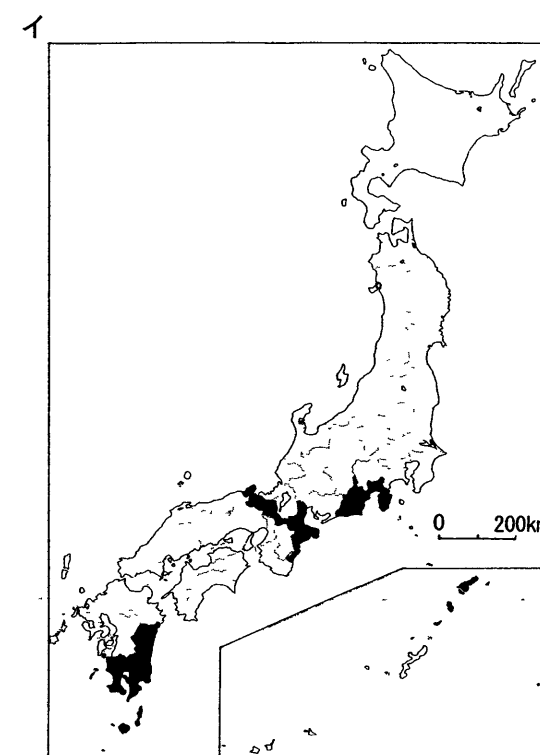
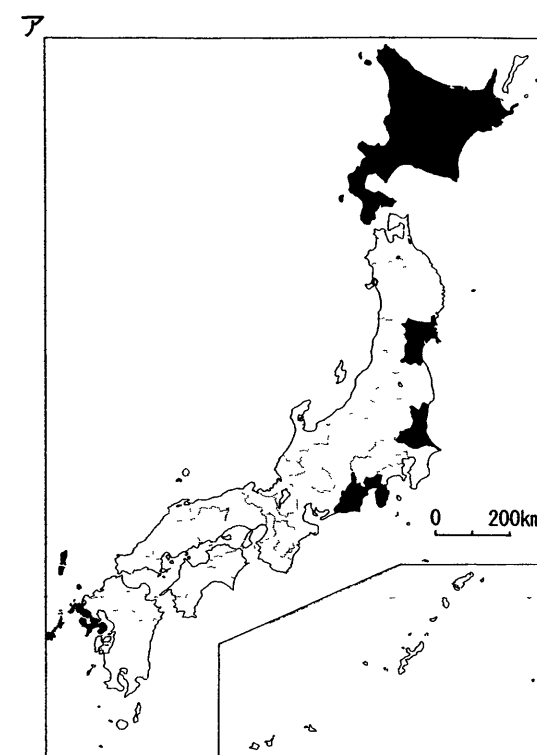
次に、現在の茶の栽培のようすも考えてみましょう。⑧茶畑の広がる風景は、他の農作物とは異なった、特色あるものです。⑨日本での茶の生産地の分布をみると、特定の都道府県への集中がみられます。2008年の統計をみると、国内で茶の生産量がもっとも多いのは⑩静岡県です。一つの県の中でも茶の生産地の分布にはかたよりがみられます。これは⑪茶を栽培するのに適する地形かどうかということにも関係があります。また、茶は新芽が出てから新茶のつみとりのころまで、霜の害をうけることがあるので、日本の茶畑には⑫独特の設備が多くみられます。

このように生産された茶はどのように消費されているのでしょうか。みなさんは「緑茶」を飲んでいますか。最近では⑬さまざまなかたちでお茶を飲むようになっていきます。こうした変化に注目してみるのもおもしろいものです。

問12 下線部⑧について、茶畑の写真をア～エから1つ選びなさい。



問13 下線部⑨について、2008年の統計で茶の生産量が多い上位5つの都道府県をあらわした地図として正しいものをア～エから1つ選びなさい。



にほんこくせいず え
 (『日本国勢図会 2009/10年版』による)

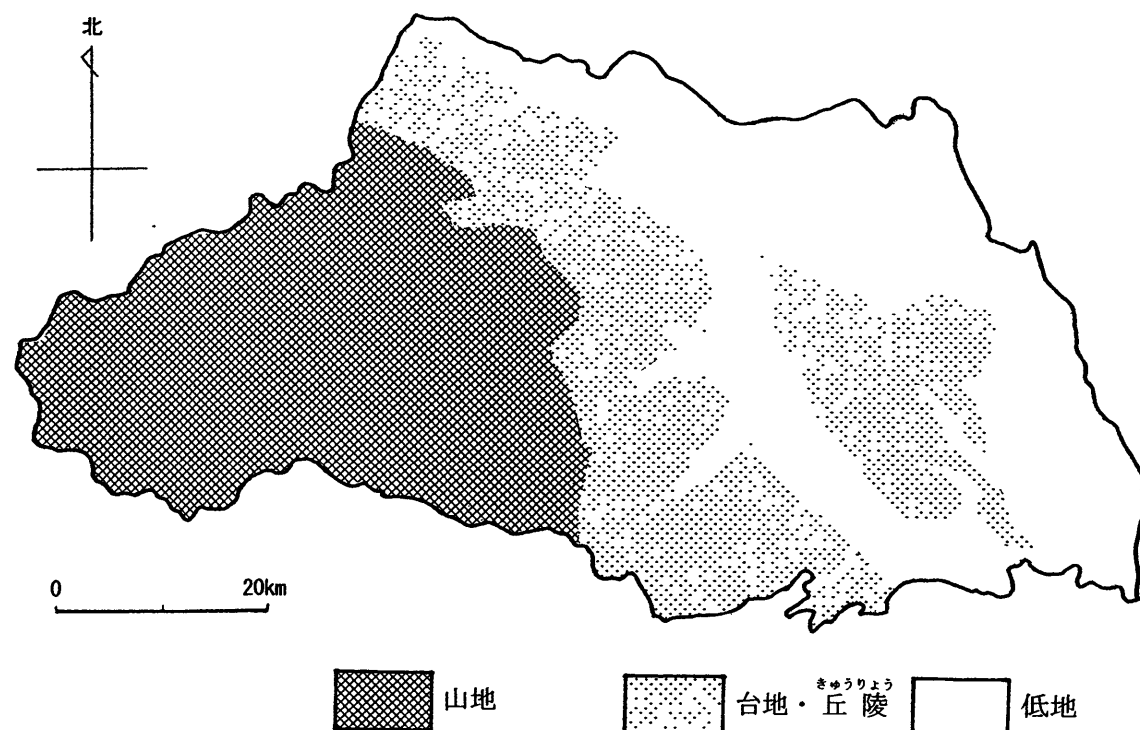
問14 下線部⑩について、2008年の統計で静岡県での生産量が全都道府県のなかで5位以内にはいる農産物をア～エから1つ選びなさい。

ア みかん イ りんご ウ ぶどう エ もも

問15 下線部⑪について、次の地図は、埼玉県を地形のようすによって区分したものと、埼玉県の市町村別に茶と米のそれぞれの栽培面積をあらわしたものです。これらを見て問題に答えなさい。

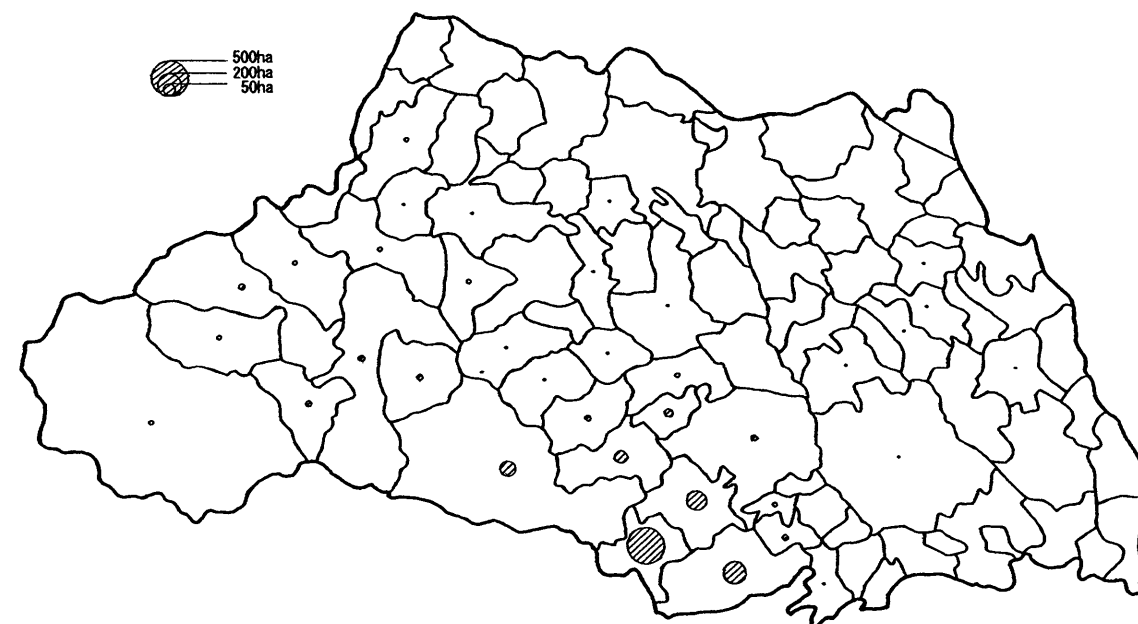
- (1) 茶はおもにどのような地形のところで栽培されているか、米の場合と比べて答えなさい。
- (2) 南東部の県境に近いところでは、茶と米のいずれの栽培面積も広くありません。この理由を説明しなさい。

埼玉県の地形のおよその区分

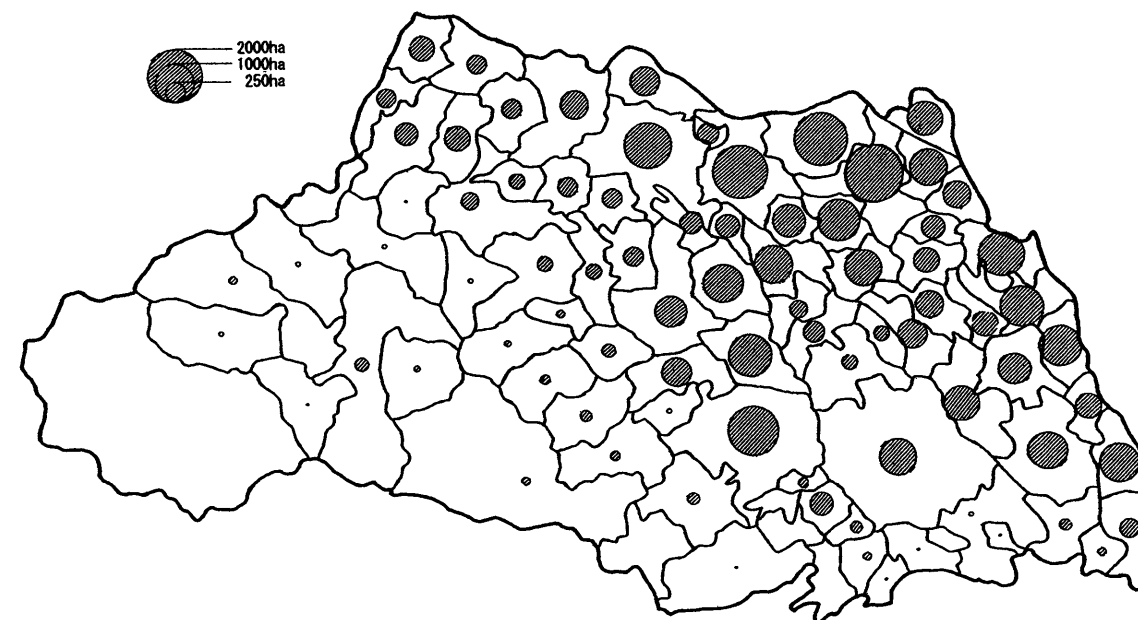


(『グラフで見る彩の国さいたま』などをもとに作成)

茶の栽培面積 (2006 年)

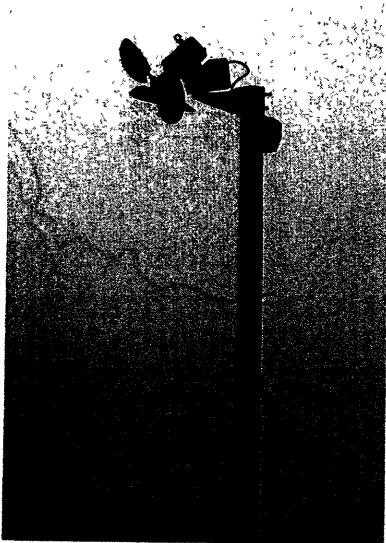


米の栽培面積 (2006 年)



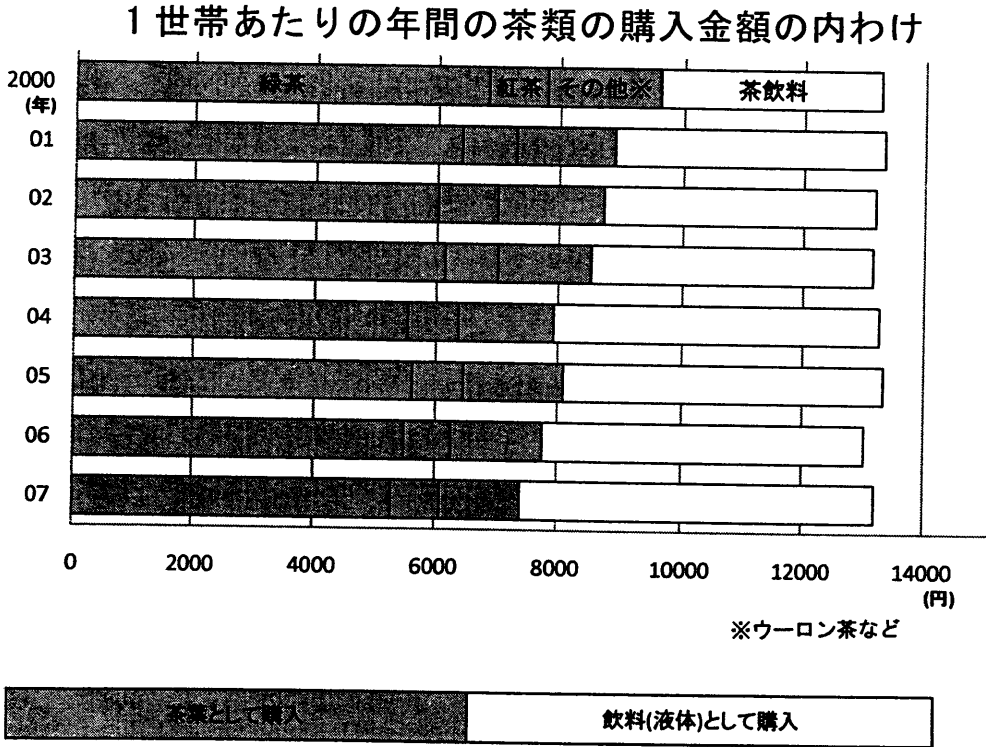
(いずれも『埼玉県市町村勢概要』による)

問16 下線部⑫について、茶畑には右の写真のような高さ6メートルほどの霜を防ぐ装置が備えられていることが多くあります。この装置のはたらきを説明した文として正しくないものをア～エから1つ選びなさい。



- ア 風がないか、きわめて弱いときに効果がある。
- イ 地表付近の温度が数メートルの高さと比べて低いときに効果がある。
- ウ 日中よりも気温が下がる、夜中から明け方にかけて効果がある。
- エ 初めて霜がおりる、秋の終わりごろに効果がある。

問17 下線部⑬について、最近の1世帯あたり年間の茶類の購入金額をみると、下のグラフのように、合計額では大きな変化はありません。しかし内わけをみると、少しずつ変化をしています。その理由を販売されている製品のすがたや特徴、また販売方法などから考えて説明しなさい。



(総務省家計調査をもとに作成)

問 1		問 2		
問 3		問 4		
問 5		問 6		※
問 7				
問 8				※
問 9				
問10				※
問11				
				※

問12		問13		
問14				
問15 (1)				※
(2)				
問16				※
問17				
				※

受験番号		氏名		評点	※
------	--	----	--	----	---